

**飼料分析の目的**  
**飼料分析による分画**  
**分析値を用いた飼料評価**

## I 飼料分析の目的

### 1 給与飼料の栄養価の把握

家畜に給与する飼料の栄養価を把握することにより、給与設計に役立てる。

### 2 飼料の品質評価

栄養、形状及び嗜好性等の面から飼料を評価して、計画的な飼料生産及び飼料生産調製技術の改善に役立てる。

### 3 飼料の安全性

飼料に有害物質（硝酸態窒素、マイコトキシン、残留農薬、水銀、鉛等）が入っていないか検査する。

